

む つ

ご当地唐揚げ普及へ

空自・市と協定締結

むつ商工会議所(青森県)は3月20日、むつ市および航空自衛隊第42警戒群と「空上(からあげ)(唐揚げ)」の普及促進に向けた協定を締結した。同協定は、航空自衛隊の定番食である唐揚げを同市

の食材を用いて作り、新たなご当地グルメとして普及させることを目的とする。

唐揚げに使用する鶏肉や衣に用いるもち米は下北地域産のもので、下味にはすりおろしたニンニクとリンゴ

協定調印式に臨む同所の其田会頭(右)ら

を使用することなどが

検討されている。また、「航空自衛隊全体で上を目指す」という意味を込めてブランド名を

「空上げ」とした。



海上自衛隊にはカレー、陸上自衛隊には携行食「ミリタリーめし」といった各部隊をイメージさせる定番食があるが、航空自衛隊にはなかった。そこで、「大湊海自カレー」の実績がある同所などと協力し、航空自衛隊の定番食「空上げ」を企画し、普及を目指すこととなった。

今後、6月に「空上げ」を提供する店舗を決定し、7月に販売を開始する予定だ。同所の其田桂会頭は、「味をしっかりと守り、息の長い取り組みにして地域活性化につなげたい」と期待を寄せている。